

科目分類	看護専門科目 領域別看護	開講時期	1年	後期		
授業科目	老年看護学概論					
選択／必修	必修	単位数（時間数）	1単位	15時間	授業形態	講義
担当教員	北村隆子					
メールアドレス	t-kitamura@tsuruga-nu.ac.jp	オフィスアワー	授業終了後			

授業目的	人生のライフサイクルにおける老年期の発達上の特徴について理解する。
授業概要	高齢者の加齢による身体的・心理的および社会的特徴について、高齢者疑似体験を通して理解を深める。また、加齢によるそれらの特徴が老年期における生活機能に及ぼす影響とその生活を支えている環境について学ぶ。
授業内容	<p>第1回 老年人口の変遷と老年看護学の役割と機能</p> <p>第2回 老年期の身体的変化・心理的变化の特徴(1) (高齢者疑似体験-上肢編)</p> <p>第3回 老年期の身体的変化・心理的变化の特徴(2) (高齢者疑似体験-下肢編)</p> <p>第4回 老年期の身体的変化・心理的变化の特徴(3) (身体的・生理的側面の加齢変化)</p> <p>第5回 高齢者の暮らしと暮らしを支えているもの</p> <p>第6回 高齢者を取り巻く家族・地域の変化と生活環境の変化が高齢者に与える影響</p> <p>第7回 高齢者に対する日本の社会資源</p> <p>第8回 老年期の健康と予防活動 (ICFモデル)</p>
教科書 参考書等	教科書：奥野茂代、大西和子監修：老年看護学 概論と看護の実践、第6版 ヌーヴェルヒロカワ、2019。 参考書等：授業の中で随時提示する
成績評価 基準・方法	筆記試験 (60%)、レポート1 (疑似体験、20%)、レポート2 (高齢者とのかわり、20%) 筆記試験とレポートの合計点が60点以上を合格点とする。
履修要件	なし
留意事項 その他	本科目を修得していないと老年看護学、老年看護学実習Ⅰは履修できません。
実務経験のある 教員の教育方法	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、人生のライフサイクルにおける老年期の発達上の特徴について講義を行う。